

## 【NEWS RELEASE】

2018年10月11日

各 位

株式会社三井住友銀行

LGBTに関する取組評価「PRIDE指標」で2年連続最高評価を受賞

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、2018年10月11日、任意団体 work with Pride による LGBT 等の性的マイノリティ（以下、LGBT）に関する取組評価「PRIDE 指標」において、最高評価の「ゴールド」を2年連続で受賞しました。



「PRIDE 指標」は、企業における LGBT に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を図る任意団体「Work with Pride」が 2016 年に創設した、企業・団体の LGBT 等の性的マイノリティに関する取組を評価する制度です。

三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：國部 毅 以下、当社グループを総称して「SMBC グループ」）では、ダイバーシティ推進の基本ポリシーとして掲げる「ダイバーシティ&インクルージョンステートメント」に、LGBT を含む多様なバックグラウンドを持つ従業員が互いに尊重し合い、やりがいや成長を感じられる組織であることこそが、SMBC グループの「競争力の源泉」であると明記しています。

当行では、SMBC グループの「ダイバーシティ&インクルージョンステートメント」に則り、LGBT の従業員も働きやすい職場づくりに取り組んでいます。LGBT に関する理解促進を目的とした全従業員への研修や管理職向けセミナー等の開催、相談窓口の設置といった環境整備を進めているほか、「同性パートナー登録」を行うことで、配偶者や家族等を対象にした行内福利厚生制度の利用が可能になるよう就業規則を改定しました。

また、LGBT のお客さまにも銀行サービスを気持ちよくご利用いただけるよう、店頭でのお客さまとの接し方に関する教育にも取り組んでいます。

当行では、引き続きダイバーシティ推進の継続・深化を図り、全てのお客さまに質の高いサービスをご提供できるよう努めてまいります。

以 上